

期末テスト～三者面談

期末テストが終わり2～3週間経ちました。中3生で受験校がほぼ決まった生徒は毎日のように午後5時ごろには塾に来て勉強しています。特に受験生には「期末テストの終わりが2学期の終わりではない」ことを伝えてきましたので、期末テスト終了後も気持ちをさらに引き締めて塾・学校の課題をはじめ、私立高校の過去問集（通称：赤本）に取り組んでくれています。

各中学では、三者面談が実施されています。公立受験志望者はこの場で第1志望校を決めていきます。学校の先生に「実力が不足しているから北摂三田高は難しいですね」と言われることがあります。しかしながらその意見を鵜呑みにするのは「ちょっと待った」と言いたいです。「ここで言う実力とは11月初旬の実力テストだとしたら、本番入試3月12日のなんと130日前」であることを考えてみて下さい。まだまだ実力は上がります。〔野垣 勝彦〕

12月・1月のおもなスケジュール		
12/30	日	年末年始絶対合格感動合宿① やる気UPコンサート
31~1/2		【休 み】
3	木	年末年始絶対合格感動合宿②
6	日	冬期公開テスト（小4～中2） 中3公開テスト【会場受験】
7	月	3学期授業開始
12	土	中3入試突破ゼミ【月3回】
13	日	自習室開室（12:00～18:00） 中3合格祈願旅行
14	月	成人の日【授業あり】
19	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 大学入試センター試験①
20	日	大学入試センター試験②
26	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 入試直前中3保護者会
27	日	自習室開室（12:00～18:00）

アナログ情報の大切さ

SNSの発展により、新たなリテラシーが必要になっていると感じています。それは、情報の「選択」です。何を分かりきったことを、と思われるかもしれませんが、これが大変なことになっているのです。

マーケティング技術の発達により、各個人が良くアクセスするジャンルの情報がブラウザやアプリ上に頻繁に表示され、そうでない情報は表示されなくなっています。つまり、意図的に自分が関心を持っていない情報に触れなければ、知識や興味が制限された人間になってしまいます。自分が嫌な情報や興味のない情報を選ばなければ、「選ばれる」だけになってしまうということです。アナログ情報の価値はここにあるのです。〔金子祐太〕



特進館学院の教室は、ただ今クリスマス色に染まっています。

11月の“自習王”決定!

- ★中学生の部
中3 松山 駿貞 163時間
- ★高校生の部
高1 渡邊 香子 78時間

思いと結果の法則

最近メンタルの弱い生徒が多く感じられます。自分はできないとか、安易に楽な方向に進む子どもたちがいます。また、対象的にしんどくても現実に立ち向かう生徒もいます。この時期、受験という現実には逃げることができません。家族、学校、そして塾の存在が生徒1人1人の支えになれるよう、ご家庭での会話を大切にしてください。〔澤井 伸一〕

1月分
学費の振替

12月
27日

年末のお忙しい時期となっておりますが、ご申請いただいておりますお振替口座のご確認をお願いいたします。金額の詳細につきましては明細をご確認ください。

お前はもう生まれ変わっている!

ご存知のように、人のからだは「細胞」という小さなふくろが集まってできています。その数はなんと約60兆個で、一つひとつの細胞が呼吸をしながらエネルギーを生み、からだに必要な物質を作り出すなどの活動を行っています。

人体は、1日で約1兆個もの細胞を入れ替えるといえます。不要になった細胞は死んで、近隣の元気な細胞を細胞分裂させて増やし、古い細胞と交代して成長する…これが「新陳代謝」です。人が生きるということは、もの凄いスピードで体のなかの古い細胞を捨て去り、それ以上のスピードで新しい細胞を作り出しては置き換えて、常に新鮮な細胞で体を保っていくこと。そのサイクルが日々休まずスムーズに行われることこそが、「健康」に繋がるのです。

一説には、皮膚は28日、胃腸は40日、血液は127日、骨は200日。肝臓・腎臓は200日。脳も一部を除いては、2・3か月～1年で入れ替わる、とされています。

「これ以上暗記できない」とか「もう体力の限界」などと言う人がいますが、人のからだは日々生まれ変わっています。今の自分は、1年前とはゼンゼン違う新しい自分なのです。だから何でもできます。挫折禁止。あきらめずにポジティブにいきましょう!〔北村昌弘〕



代表北村の独り言…
地域初の「祥雲館模試」を実施しました。塾外生を含めて、何と97名の生徒が参加して大盛況。問題作成は大変でしたがやった甲斐がありました。たぶん来年もがんばって実施します!

編集
後記

カレンダーの並びで、今年は年末年始をいつもよりゆったりと過ごせる方も多いのではないのでしょうか?それとも、年中無休が増えていくなか、今年も例年と変わりなく忙しい年末年始を過ごす方が多いのでしょうか?我が家の場合、せつかく休みがあるなら…と、予定を詰め込み、休みがあった割には疲れが癒えるどころか、疲れが増しているということも(+、+) ひとそれぞれのタイプもあるかと思いますが、上手にリフレッシュして新年を迎えたいものです。